都市像 重要概念

一つ前へ戻る
トップページへ

都市像と重要概念／まちづくりの基本目標

歴 史
多様性や外国の先進の英知を受け入れてきた風土

魅力・特徴
年間５ｍもの雪が降る大都市
高い都市機能を集約しつつ、豊かなみどりを保持

人 口
これまで増加を続けていた人口が減少局面を迎えている

社会経済情勢
価値観やライフスタイルの多様化、人生100年時代
自然災害や感染症等の危機

人口減少の緩和を進めることはもとより、人口構造を始めとする様々な変化に大きな影響を受けず、その変化を積極的に生かし持続的に成長していくことが必要

これからの
まちづくりでもっと大切なことだよ

「目指すべき都市像」へ

目指すべき都市像

「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしと新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ

もっと豊かなまちになっていくと嬉しいな

まちづくりの重要概念

ユニバーサル（共生）

ウェルネス（健康）

スマート（快適・先端）

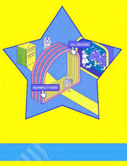
ユニバーサル（共生）

誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みとなる社会
を目指すためのキーワードです

誰もが多様性を尊重し、互いに手を携え、
心豊かにつながること。
また、支える人と支えられる人という
一方向の関係性を超え、双方向に支え合うこと

みんなが笑い合、認め合い、支え合うまちになっていこう

ウェルネス（健康）



誰もが幸せを感じながら生活し、生涯現役として活躍できること。
を目指すためのキーワードです

誰もが幸せを感じながら生活し、
生涯現役として活躍できること。
身体的・精神的・社会的に健康であること

若い人も年寄りも、みんな健康で活躍していくまちがいいな

スマート（快適・先端）

誰もが先端技術などにより快適に暮らし、新たな価値の創出に挑戦できる社会
を目指すためのキーワードです

誰もが先端技術などにより快適に暮らし、
生活の快適性やまちの魅力が高まっていること
誰もが新たな価値や可能性の創出に向けて、
挑戦できること

新しい技術を活用して、快適にまち中を行きたいよ

まちづくりの基本目標

**都市像や重要概念の実現に向けて、
まちづくりを８つの分野に整理した基本目標を定めています。**

子ども・若者分野
- 01 安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち
- 02 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望をもって暮らすまち
- 03 一人一人のよさや可能性を大切にする教育を通じて、子どもが健やかに育つまち

生活・暮らし分野
- 04 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち
- 05 生活しやすく住みよいまち

地域分野
- 06 互いに認め合い、支え合うまち
- 07 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち

安全・安心分野
- 08 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち
- 09 日常の安全が保たれたまち

経済分野
- 10 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち
- 11 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち
- 12 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち

スポーツ・文化分野
- 13 世界屈指のウインタースポーツシティ
- 14 四季を通じて誰もがスポーツを楽しむことができるまち
- 15 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち

環境分野
- 16 世界に冠たる環境都市
- 17 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち

都市空間分野
- 18 コンパクトで人にやさしい快適なまち
- 19 世界を引き付ける魅力と活力あふれるまち
- 20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち

解 説

SDGs の視点から見た札幌市

札幌市は、２０１８年(平成３０年)にＳＤＧｓの達成に向けた優れた取組を提案するＳＤＧｓ未来都市 に選定されており、各種計画の策定や取組の実施に当たっては、ＳＤＧｓの視点や趣旨を反映させることとしています。

資料: 国際連合広報センター

この戦略ビジョンの策定に当たっては、国が示すＳＤＧｓの視点に向けた他の政令指定都市との比較分析を実施しました。
その結果、札幌市は他の政令指定都市と比べて、上下水道や道路などのインフラの整備率が高い、大気中の微小粒子状物質（ＰＭ２.５）等の濃度が低い、人口当たりの公園の面積が大きいなどの特徴があり、空港が古くて自然豊かなコンパクトな都市であるというメリット、未来等の戦略率が高い、がん等疾病による死亡率や戸建率が高いなどの課題を抱えています。
これらの特徴や課題を踏まえて、都市像や重要概念などを設定しています。

プロジェクト

一つ前へ戻る
トップページへ

札幌市は、「ひと」「ゆき」「みどり」の持つなイ雪さが、豊かな暮らしと新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ」を実現するために、まちづくりの重要構造を、人口減少を見えていくための取組を加えた五つの重要プロジェクトに取り組んでいます。

五つの重要プロジェクト

- ユニバーサル（共生）プロジェクト
- ウェルネス（健康）プロジェクト
- スマート（快適・先端）プロジェクト❶
- スマート（快適・先端）プロジェクト❷
- 人口減少緩和プロジェクト

ユニバーサル（共生）プロジェクト

ユニバーサル（共生）とは

誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が街のよさにつながっていること

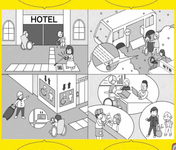
みんなが違い不違がの、ええらかて、それぞれ、人ひとりあるこなるがいっぱい！

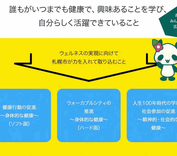
ユニバーサルの実現に向けて札幌市が力を入れて取り組むこと

- 誰もが行動に行動するこのできる、快適に利用できる施設などの整備 ～移動経路・建築物～
- 当事者への支援と情報発信の充実 ～知恵・情報～
- 心のバリアフリーの浸透と多様な理解などに資できる環境の整備 ～意識～

札幌市が目指す10年後のビジョン

バリアのない、全ての人が暮らしやすいまちへ





ウェルネス（健康）プロジェクト

ウェルネス（健康）とは

誰もがいつまでも健康で、興味あることを学び、自分らしく活躍できていること

おじいさんも年寄りも、みんなは元気、生きがえり、活躍パンの会をやってスライドだ！

ウェルネスの実現に向けて札幌市が力を入れて取り組むこと

- 健康行動の促進 ～身体的な健康～（ハード面）
- ウォーカブルなまちの推進 ～身体的な健康～（ハード面）
- 人生100年時代の学びと社会参加の促進 ～精神的・社会的な健康～

札幌市が目指す10年後のビジョン

身体も心も健康に人とつながれるまちへ

スマート（快適・先端）プロジェクト❶

スマート（快適・先端）とは

誰もが先端技術を使うことなどによって快適に生活でき、新しいアイディアにチャレンジできること

新しい技術をうまく活用して、どんな暮らしを実現していける！

スマートの実現に向けて札幌市が力を入れて取り組むこと ～人材育成関連～

- 行政のデジタル改革
- 地域社会のデジタル改革
- 人材育成・産業振興力の強化

札幌市が目指す10年後のビジョン

身体も心も健康に人とつながれるまちへ

スマート（快適・先端）プロジェクト❷

スマートの実現に向けて札幌市が力を入れて取り組むこと

- ゼロカーボンの推進
- 雪との共生
- 雪の利活用

札幌市が目指す10年後のビジョン

環境にやさしく雪と共に暮らすまちへ

人口減少緩和プロジェクト

人口減少緩和とは

出生率の向上や転出者の抑制などによって、札幌の人口減少を和らげていくこと

こどもも元気ですくすくと、日本輪ていっぱいにしていこう！

人口減少緩和の実現に向けて札幌市が力を入れて取り組むこと

- 質の高い雇用創出と魅力的な都市づくり
- 結婚・出産・子育てを支える環境づくり
- 若い世代へ向けたアプローチの強化

札幌市が目指す10年後のビジョン

子どもを生み育てやすい住み続けたい魅力的なまちへ

レポート作成

一つ前へ戻る

トップページへ

札幌市の現状や将来の見通しなどについて調べて、気付いたこと、考えたことをレポートにまとめましょう。札幌をよりよいまちにしていくには、何をしていけばよいのか、どんなことに自分たちが関わることができるのかも考えてみましょう。

❶レポート用紙をダウンロードしよう

レポート用紙ダウンロード（PDF）

レポート用紙ダウンロード（ドキュメント）

❷テーマを選択しよう

九つのテーマから特に気になったテーマを選んで、
そのテーマを選んだ理由を入力しよう。

人　口	子ども・若者	生活・暮らし
地　域	安全・安心	経　済
スポーツ・文化	環　境	都市空間

❸資料を読み取ろう

選んだテーマに関連する資料の中から、特に注目した資料と、
その資料から読み取ったことを入力しよう。

❹札幌市の将来の課題を考えよう

③の資料から読み取ったことや、みんなが知っている札幌の現状などから
将来の課題などを考えよう。

❺課題を解決する取組を考えよう

④で考えた課題を乗り越えていくためには、
どのようなことに取り組んでいくべきかを考えよう。

❻よりよいまちにしていくためにはどうすればよいか

将来の札幌をよりよいまちにしていくためには、何をしていけばよいか、
どんなことに自分たちが関わることができるのかも考えてみよう。

みなさんのレポート、札幌市に見せてください！

もしよければ、みなさんの作成したレポートを札幌市にも見せてね。
レポートを見せてくれる方は、以下の連絡先に
メールでご連絡ください！

＜連絡先＞
札幌市まちづくり政策局 政策企画部 企画課
メール：ki.kikaku@city.sapporo.jp

グラフラーク

人口
子ども・若者
生活・暮らし
地域
安全・安心
経済
スポーツ・文化
環境
都市空間

人口

札幌市の人口の推移

◆西暦（年）／◆人口（人）

男性、道外・道内、年齢（5歳階級）別転入超過数（令和4年中）

男性　道外・道内　年齢　（注）別転入超過とは、転入から転出を差し引いた数

◆西暦（年）／◆人口（人）

女性、道外・道内、年齢（5歳階級）別転入超過数（令和4年中）

女性　道外・道内　年齢　（注）別転入超過とは、転入から転出を差し引いた数

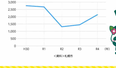
◆西暦（年）／◆人口（人）

人口の推移と長期的な見通し

◆西暦（年）／◆人口（人）

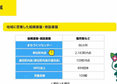
子ども・若者

0歳から5才児数のうちパパ・ママ等うち共稼ぎ



◆西暦（年）／◆人口（人）

25～27歳の高卒への就職状況調査



◆西暦（年）／◆人口（人）

生活・暮らし

まちのバリアフリーを計測しているとおもうものは

84.9年度　54.9%

◆西暦（年）／◆人口（人）

地域

地域に貢献した高齢者数・表彰者数

地域貢献	表彰者数
赤十字社（ボランティア）	36人団体
献血協力者	2,142人団体
連合自治会・町内会活動参加者	12万8,000人
社会福祉協議会	2万9,000人
子育て支援	1万5,000人

◆西暦（年）／◆人口（人）

町内会・自治会加入率（過去7年）の推移

◆西暦（年）／◆人口（人）

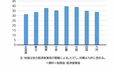
安全・安心

交通に対する満足度とリピートの意思の関係

◆西暦（年）／◆人口（人）

経済

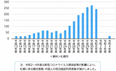
創出業種の産業別GDP（令和2年度）



注 全国の%は「国内総生産」を、

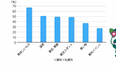
◆西暦（年）／◆人口（人）

売上高（GDP）の対市内総額（令和2年度）（GDP）



◆西暦（年）／◆人口（人）

雇用者数推移（令和2年度）（GDP）



男性　女性　◆西暦（年）／◆人口（人）

都道府県別開業数調査（2021フーマーレ）

◆西暦（年）／◆人口（人）

事業所数調査における都市別開業率（%）（令和2年度）

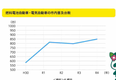
注 令和2年は「経済センサス」の調査結果を用いました。

◆西暦（年）／◆人口（人）

札幌に来る観光客の内訳比率

◆西暦（年）／◆人口（人）

札幌に来る観光客の宿泊数の推移



注 令和2～4年は「観光レクリエーション調査結果報告書」より、
札幌に来た観光客（外国人の宿泊数は外国客を除いています。）

◆西暦（年）／◆人口（人）

札幌に来る外国人客の国別内訳比率

◆西暦（年）／◆人口（人）

外国人観光客が札幌市内で使ったおもなもの（令和3年度）（※複数回答）

◆西暦（年）／◆人口（人）

イベント来場者数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
さっぽろ雪まつり	48	37	39	51	54	60	70	70	70
札幌市内の主な祭り	40	40	40	40	40	40	40	40	40
札幌市内の主なイベント	200	200	200	200	200	200	200	200	200
札幌市内の主なスポーツ	100	100	200	200	200	200	200	200	200
合計	388	377	479	491	494	500	510	510	510
前年比	97%	97%	127%	102%	101%	101%	102%	100%	100%

注 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、

◆西暦（年）／◆人口（人）

スポーツ・文化

スポーツ活動に今する市民の割合

◆西暦（年）／◆人口（人）

ウィンタースポーツ実施率

◆西暦（年）／◆人口（人）

文化芸術活動への参加割合

◆西暦（年）／◆人口（人）

環境

国内初二酸化炭素排出量削減目標（2017年度）

エネルギー転換　電力　熱　ごみ・廃棄物　自動車　自転車・徒歩
交通　業務　家庭　産業　農業・畜産業　その他

◆西暦（年）／◆人口（人）

札幌市内における電力消費量推移と天然ガス（家庭）

◆西暦（年）／◆人口（人）

消費電力総量・電気自動車の市内保有台数

◆西暦（年）／◆人口（人）

都市空間

公共交通の現状分析

◆西暦（年）／◆人口（人）

人口
子ども・若者
生活・暮らし
地域
安全・安心
経済
スポーツ・文化
環境
都市空間